

DIMENSION4

UWB Directional Sensor

概要

Ubisense DIMENSION4™ 超広帯域(UWB)センサーシリーズは、アンテナとUWB無線レシーバーを搭載した高精度の位置測定デバイスです。

Ubisense DIMENSION4™ タグから発信されたUWBパルスをセンサーが検出し、Ubisenseロケーションシステムによってタグの位置を高精度かつリアルタイムで検出できるようにします。



正確な位置測位

電波を反射させる原因となる設備や金属製品が並んだ屋内環境においても、UWB技術を使用することで、システムの位置測位精度は維持されます。Ubisense UWB位置測位システムは、タグ信号の到着角度(AoA)と到着時間差(TDoA)の両方を測定に使用している唯一のシステムであり、最低2個のセンサーでタグを検出することで正確な3D追跡情報を生成できます。これにより、設置に必要なインフラストラクチャが削減され、コストを最小限に抑えられると同時に、システムの信頼性と堅牢性が大幅に向上します。

製品仕様

寸法および重量:

IP30: 22cm x 15cm x 6cm, 720g

IP54: 22cm x 15cm x 10cm, 860g

IP65: 22cm x 15cm x 9cm, 1100g

視野:

方位角: +/-80° 仰角: +/-40°

範囲:

65m

温度:

-40°C to 65°C

湿度:

0 to 95%、結露なし

筐体:

ABS/PC (V0)、UV安定化

保護レベルIP30/IP54/IP69Kで検査済

コネクタ:

RJ45、Power-over-Ethernet IEEE 802.3af互換

電力使用量:

最大15.4W (電源投入時)

無線周波数:

超広帯域チャンネル: 8GHz帯

取り付け方法:

方向調整可能な取り付けブラケット(同梱)

安全ケーブル(別売)

Ubisense部品コード:

D4SENSOR32J (IP30センサー)

D4IP54UPGRADE (IP54センサーアップグレード)

D4IP69KUPGRADE (IP69Kセンサーアップグレード)



柔軟性および拡張性

Ubisenseのセルラーアーキテクチャにより、小規模な領域から非常に大規模な領域までシームレスに設置できます。広い領域は、少数のセンサーで構成される「セル」を連携して動作させタイル状に並べることでカバーします。

数千のセンサーをエンタープライズシステムに統合することで、無制限の領域を監視し、数千のタグを管理できます。センサーはさまざまな方法で相互に接続できるため、アプリケーションの要件に応じて、インフラストラクチャのコストと位置精度を高い次元でトレードオフできます。

標準ネットワーク

センサーは、イーサネットスイッチ及びセンサーとサーバー間の通信用Cat5eネットワークケーブルなどのインフラストラクチャを使用する、標準イーサネットネットワーク内で動作します。センサーへの電力は、Power-over-Ethernetスイッチを使用したネットワークケーブルを介して供給されます。

IP定格センサーのバリエーション

DIMENSION4センサーは、通常の産業環境と非常に過酷な産業環境のいずれでも動作するように設計されています。屋内および屋外のさまざまなシナリオに基づいて次の3つのバリエーションを使用できます。

IP30定格センサーは、水やほこりに対する標準的なレベルの保護が必要な通常の屋内設置用です。

IP54定格センサーは、より厳しい屋内設置用です。背面バックアッププレートとセンサベースの2本の自己粘着ブラシにより、水の飛沫や埃がセンサーに入るのを防ぎます。

IP69K定格センサーは、水、ほこり、強風、熱、寒さから保護するバックアッププレートとケーブルグランドを備えた、極端に過酷な環境や屋外設置用です。

メンテナンスの容易さ

センサーはリモートで管理され、ファームウェアはイーサネット・ネットワーク経由でダウンロードされるため、新機能が利用可能になった場合は簡単に一括してアップグレードできます。



詳細については、以下までお問い合わせください。

JP
www.ubisense.jp/contact-us/